

UT Repository へ登録する PDF の作成について

本文書は、東京大学学術機関リポジトリ(UT Repository)へ登録する PDF についての注意事項と作成時の推奨値です。下記の推奨値外でも UT Repository への登録は可能ですが、注意事項を良くお読みの上、PDF ファイルを作成ください。

<注意事項>

1. PDF 作成ソフトと変換後の確認について

PDF に変換する際、レイアウトが崩れてしまったり、図表が表示されない等の不具合が発生することがあります。特に、Adobe 社以外の PDF の作成ソフトを使用する場合にはご注意ください。PDF 変換後には必ず次の点を確認ください。

- (1) レイアウトが崩れていないかどうか
- (2) 埋め込まれた図表や写真が表示されているかどうか
- (3) 文字の欠落が無いかどうか

2. PDF のバージョンについて

PDF の最新バージョンが発表されて間もない場合、PDF を閲覧する利用者は必ずしも最新のビューワーで閲覧するとは限りません。最新バージョンの Adobe Acrobat 等で作成した場合には低いバージョン互換で保存した方が無難です。

3. フォントの埋め込み

特別なフォントを利用している場合にフォントを埋め込まずに PDF を作成すると文字が欠落する原因となります。PDF 作成時にはすべてのフォントを埋め込む設定としてください。

4. セキュリティの設定

PDF のセキュリティ設定は行わないでください。提出後にまとめて設定を行い、リポジトリでの公開時に「文章の変更を許可しない、テキスト、画像、およびその他の内容のコピーを許可しない、印刷は許可する。」とします。 2013年度以降授与分の博士論文の場合は公開時の設定は何もありません (印刷・変更も許可)

5. ファイルの容量

写真や図表を多用した論文ではファイルの容量が非常に大きくなる場合があります。その際は、PDF の作成設定の「ファイルサイズを縮小」する処理を行ってください。それでもファイル容量が 50MB 以上になる場合は、1 ファイルを 50MB 以下にして複数ファイルとして作成ください。

<推奨値>

作成ソフト	Adobe Acrobat
PDF のバージョン	Acrobat 5.0 (PDF 1.4)互換 または PDF/A-1
フォントの埋め込み	すべてのフォントを埋め込む
セキュリティの設定	登録時にはセキュリティの設定を行わないでください。公開時に「印刷のみ可、それ以外は全て許可しない」となります。(博士論文の場合は設定は何もせずに公開します)
ファイルの容量	1 ファイル当たり50MB 以下 (複数ファイル可)*

*)アップロードウェブページ利用の場合は20MB以下